

〈理念〉いつでも、だれもが、安心してかけられる医療を追求します。

倉敷医療生活協同組合
水島協同病院
 基幹型臨床研修病院
 倉敷市水島南春日町1-1
 (電話) 086-444-3211

みずしま協同クリニック
 倉敷市水島南春日町1-2
 (電話) 086-444-1222

うちの病院



水島協同病院



みずしま協同クリニック

【水島協同病院】
<https://mizukyo.jp>
 【みずしま協同クリニック】
<https://mizukyo.jp/clinic/>

No.381 2026年
4月号

ご自由にお持ち帰りください

入院面会時間を30分に延長いたしました

水島協同病院 みずしま協同クリニック

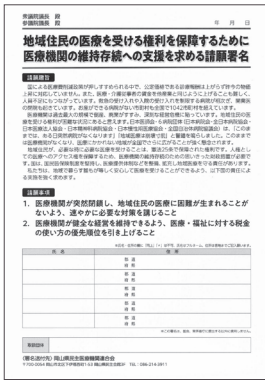


水島協同病院
みずしま協同
クリニック
署名数は
2,048筆

法人全体は
7,648筆

「地域住民の医療を受ける権利を保障するために医療機関の維持存続への支援を求める請願署名」へのご協力ありがとうございました。

2025年11月8日に美観地区で緊急行動を開催し、広くアピールしました。加えて組合員さんや近隣のクリニックの方からも多数のご署名をいただくことができ、私たちの行動が伝わっていることを実感しました。



水島協同病院



やわらかめの食事で、義歯の方でも食べられます

歯茎でつぶせる固さで、形が残るように調理しています

食事の選択メニューをご用意しており、お好みに合わせてお選びいただけます(唇食以外)。義歯の使用や歯の欠損がある方にはやわらかめの食事を、飲み込みづらさがある場合には専門スタッフが嚥下評価を行い、食事形態や姿勢を調整し、より安全に食べやすくするよう支援しています。嚥下調整食も、見た目にこだ

最近の行事食 ひなまつりのサケのちらしずし(夕食)



食事は栄養状態の改善に欠かせないだけでなく、入院生活の楽しみのひとつでもあります。栄養科では、患者さんに温かくおいしいお食事を召し上がっていただける工夫を重ねています。料理は保温食器を使用し、できるだけ温かい状態で提供しています。常食の方には、和洋食や麺類などの選択メニューをご用意しており、お好みに合わせてお選びいただけます(唇食以外)。義歯の使用や歯の欠損がある方にはやわらかめの食事を、飲み込みづらさがある場合には専門スタッフが嚥下評価を行い、食事形態や姿勢を調整し、より安全に食べやすくするよう支援しています。嚥下調整食も、見た目にこだ



その方に合った「ちょうどいい」食事を作っています

食事は入院生活の大切な楽しみ

水島協同病院



医師臨床研修センター
2年間の研修
 ありがとうございました

安陵彰太研修医 & 昆 堯明研修医



あっという間の2年間でした。病院内の医師や多職種の方々に支えられたことはもちろんですが、特に一年次の時は自信なく診察をする場面や慌ててしまった場面も多くあった中で、患者さん・組合員さんからも優しい声かけをいただき励みになったことが思い出されます。おかげで安心して医師として人間として成長することが出来たと実感しています。

2026年度からは兵庫県で精神科の医師として働きます。みなさま、2年間本当にありがとうございました。



在職中は大変お世話になりました。着任当初は至らない点も多く、ご迷惑をおかけしましたが、病棟スタッフ、組合員の皆様、そして患者様から日々多くのことを学ばせていただきました。病気そのものだけでなく、それを支えるご家族との向き合い方も貴重な学びでした。2026年度からはリウマチ科医として、ここで得た経験を糧に一層精進して参ります。2年間、ご指導ありがとうございました。